



2025年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日

東

上場会社名 株式会社クロス・マーケティンググループ 上場取引所
コード番号 3675 URL <https://www.cm-group.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 五十嵐 幹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 小野塚 浩二 (TEL) 03(6859)2259
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年6月期第3四半期の連結業績(2024年7月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第3四半期	22,272	15.2	2,369	40.1	2,276	35.3	1,338	35.8
2024年6月期第3四半期	19,340	△1.6	1,691	△22.2	1,682	△19.6	985	△21.3

(注) 包括利益 2025年6月期第3四半期 1,278百万円(18.5%) 2024年6月期第3四半期 1,079百万円(△14.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第3四半期	70.42	69.65
2024年6月期第3四半期	51.29	50.96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期第3四半期	16,563	7,829	47.3
2024年6月期	16,630	7,082	42.6

(参考) 自己資本 2025年6月期第3四半期 7,828百万円 2024年6月期 7,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	6.50	—	6.50	13.00
2025年6月期	—	7.00	—	—	—
2025年6月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年6月期の連結業績予想(2024年7月1日～2025年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	30,000	14.6	3,000	62.7	2,900	51.6	1,800	50.9
								93.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年6月期3Q	19,970,464株	2024年6月期	19,970,464株
② 期末自己株式数	2025年6月期3Q	1,118,401株	2024年6月期	687,401株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年6月期3Q	18,996,332株	2024年6月期3Q	19,202,949株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますのでご了承ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. その他	11
継続企業の前提に関する重要事象等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなか、内需拡大・インバウンド消費増加などにより、緩やかな回復が進みました。一方で、中国経済の成長鈍化、米国通商政策の世界経済への影響懸念、物価高による個人消費の低迷等は国内外で多様な業種に広がる当社顧客企業の収益環境に影を落としており、依然として先行き不透明な状況が継続しました。

当社グループの事業領域であるデジタルマーケティング市場及びマーケティングリサーチ市場は、顧客企業によるDX（デジタルトランスフォーメーション）への旺盛な投資を背景に堅調となっており、今後も中期的な成長が予想されます。一方で、消費者の購買行動は多様化が加速しており、これに対応した消費者ニーズ調査手法の革新やプロモーション手段の進化が求められるなど、競争環境の激化が想定されます。

こうした経営環境の下、当社グループは持続的な成長を実現するため、中期経営計画「DX Action 2024」の指針である「マーケティングDXパートナー」の実践へ向けた様々な取り組みを通じて、ビジネスモデルの進化とサービス対応領域の拡大を推進しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は22,272百万円（前年同四半期比15.2%増）、営業利益は2,369百万円（同40.1%増）、経常利益は2,276百万円（同35.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,338百万円（同35.8%増）となりました。

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年7月1日 至 2024年3月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年7月1日 至 2025年3月31日）	増減額 （増減率）
売上高	19,340	22,272	2,932 （ 15.2 %）
営業利益	1,691	2,369	678 （ 40.1 %）
経常利益	1,682	2,276	593 （ 35.3 %）
親会社株主に帰属する 四半期純利益	985	1,338	353 （ 35.8 %）

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（デジタルマーケティング事業）

デジタルマーケティング事業では、国内のグループ各社がデジタル領域に軸足を置き、販促支援メディアの運営、プロモーション・マーケティング支援、システムの受託開発及び保守・運用、人材供給等、DX（デジタルトランスフォーメーション）に関わる総合的なマーケティングソリューションを提供しております。

同事業の外部顧客に対する売上高は9,435百万円（前年同四半期比22.2%増）となりました。その主因は、前連結会計年度期中に新規連結を開始した株式会社クリエイティブリソースインスティテュート、株式会社トラフィックスによる事業規模拡大効果等によるものです。

同事業のセグメント利益（営業利益）は720百万円（同27.7%増）となりました。これは、売上高拡大に伴う売上総利益の増加が主な要因であります。

（データマーケティング事業）

データマーケティング事業では、国内外のグループ各社において、マーケティングリサーチにおけるオンライン・オフラインでのデータ収集を中心にサービスを提供しております。

同事業の外部顧客に対する売上高は7,959百万円（前年同四半期比22.1%増）となりました。これは、1）株式会社クロス・マーケティングを中心とする国内事業会社では、不透明な経済情勢の中でもお客様企業のリサーチ需要は底堅く、主力のオンラインリサーチの好調により増収、2）海外事業を行うKadenceグループにおいて、主力の北米拠点でのリサーチ需要が回復し大幅に増収、等によるものです。

同事業のセグメント利益（営業利益）は2,496百万円（同40.3%増）となりました。その主因は、売上高増加に伴う売上総利益の増加によるものです。

(インサイト事業)

インサイト事業では、国内外のグループ各社において、各種マーケティングデータの複合的な分析、消費者インサイトの発掘、レポート作成などを通じ、お客様企業のマーケティング戦略における意思決定への支援を行っております。

同事業の外部顧客に対する売上高は4,878百万円（前年同四半期比4.3%減）となりました。これは、1）株式会社クロス・マーケティングを中心とする国内事業会社において、一部のオフライン調査が伸び悩んだほか、医療・ヘルスケア領域が軟調に推移して減収となった、2）Kadenceグループの海外事業会社において、英国拠点におけるリサーチが好調だった一方、インドネシアやシンガポール拠点などが苦戦して減収となった、等によるものです。

同事業のセグメント利益（営業利益）は804百万円（同10.6%増）となりました。減収のなかで増益を確保したのは、業務効率化の徹底等による売上総利益率改善が主な要因であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、資産については、流動資産が12,827百万円（前連結会計年度末比69百万円増）となりました。主な項目としては、現金及び預金6,306百万円、受取手形、売掛金及び契約資産4,622百万円となっております。固定資産は3,736百万円（同136百万円減）となりました。主な項目としては、ソフトウェア527百万円、のれん1,040百万円、投資その他の資産のその他に含まれる敷金815百万円となっております。その結果、総資産は16,563百万円（同67百万円減）となりました。

(負債)

負債については、流動負債が5,776百万円（前連結会計年度末比93百万円減）となりました。主な項目としては、買掛金1,500百万円、1年内返済予定の長期借入金1,015百万円、短期借入金483百万円となっております。固定負債は2,958百万円（同722百万円減）となりました。主な項目としては、長期借入金2,594百万円となっております。その結果、負債は8,733百万円（同814百万円減）となりました。

(純資産)

純資産は7,829百万円（前連結会計年度末比747百万円増）となりました。主な項目としては、利益剰余金が7,354百万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月期の業績予想につきましては、2024年8月9日に公表しました連結業績予想から変更はなく、売上高300億円（前期比14.6%増）、営業利益30億円（同62.7%増）、経常利益29億円（同51.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益18億円（同50.9%増）としております。

当社の業績予想は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき、季節要因等を反映して作成しております。今後、業績予想に修正が見込まれる場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,376,961	6,305,971
受取手形、売掛金及び契約資産	3,848,733	4,622,249
仕掛品	623,206	732,583
その他	949,899	1,208,254
貸倒引当金	△41,292	△42,328
流動資産合計	12,757,506	12,826,729
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	204,997	149,370
工具、器具及び備品（純額）	60,222	67,516
その他（純額）	5,403	3,577
有形固定資産合計	270,622	220,462
無形固定資産		
ソフトウェア	547,867	527,152
のれん	1,233,277	1,040,319
その他	72,705	69,440
無形固定資産合計	1,853,849	1,636,911
投資その他の資産		
投資有価証券	371,784	399,723
関係会社株式	97,911	111,931
繰延税金資産	422,571	434,766
その他	855,517	932,445
投資その他の資産合計	1,747,784	1,878,865
固定資産合計	3,872,255	3,736,238
資産合計	16,629,761	16,562,967

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,233,724	1,500,188
短期借入金	472,587	482,551
1年内返済予定の長期借入金	1,153,620	1,015,466
未払法人税等	558,062	565,955
賞与引当金	419,364	301,304
資産除去債務	46,958	—
その他	1,984,144	1,910,492
流動負債合計	5,868,458	5,775,957
固定負債		
長期借入金	3,352,252	2,593,667
役員退職慰労引当金	105,569	96,926
資産除去債務	116,030	107,200
その他	105,369	159,718
固定負債合計	3,679,219	2,957,511
負債合計	9,547,677	8,733,468
純資産の部		
株主資本		
資本金	646,709	646,709
資本剰余金	540,079	551,607
利益剰余金	6,273,212	7,353,684
自己株式	△422,958	△707,674
株主資本合計	7,037,042	7,844,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,168	27,296
為替換算調整勘定	17,274	△43,723
その他の包括利益累計額合計	43,442	△16,427
新株予約権	1,600	1,600
純資産合計	7,082,084	7,829,499
負債純資産合計	16,629,761	16,562,967

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
売上高	19,339,505	22,271,746
売上原価	11,582,366	13,508,214
売上総利益	7,757,139	8,763,532
販売費及び一般管理費	6,066,149	6,394,153
営業利益	1,690,990	2,369,379
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,728	5,025
持分法による投資利益	13,572	14,020
その他	32,549	24,053
営業外収益合計	49,849	43,097
営業外費用		
支払利息	36,483	55,884
為替差損	4,544	65,045
その他	17,390	15,842
営業外費用合計	58,417	136,771
経常利益	1,682,422	2,275,705
特別損失		
固定資産除却損	2,070	14,636
特別損失合計	2,070	14,636
税金等調整前四半期純利益	1,680,353	2,261,069
法人税等	694,857	923,293
四半期純利益	985,495	1,337,776
非支配株主に帰属する四半期純利益	529	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	984,967	1,337,776

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	985,495	1,337,776
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,945	1,128
為替換算調整勘定	65,092	△60,997
その他の包括利益合計	93,037	△59,868
四半期包括利益	1,078,532	1,277,908
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,079,545	1,277,908
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,013	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(1) 自己株式の取得

当社は、2024年8月9日開催の取締役会決議に基づき、567,900株の自己株式を取得しました。この結果、自己株式は372,311千円増加しております。

(2) 自己株式の処分

当社は、2024年9月27日開催の取締役会決議に基づき、2024年10月25日付で譲渡制限付株式報酬として自己株式141,000株を処分しました。この自己株式の処分により、資本剰余金が11,528千円増加し、自己株式が87,595千円減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	デジタルマーケティング事業	データマーケティング事業	インサイト事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,719,515	6,520,423	5,099,567	19,339,505	—	19,339,505
セグメント間の内部売上高又は振替高	391,009	712,979	67,012	1,171,000	△1,171,000	—
計	8,110,524	7,233,402	5,166,579	20,510,505	△1,171,000	19,339,505
セグメント利益	563,810	1,778,506	726,988	3,069,304	△1,378,314	1,690,990

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,378,314千円は、セグメント間取引消去△5,277千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等△1,373,038千円が含まれております。全社費用等は、報告セグメントに帰属しない全社共通費用等であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結累計期間において、新たに株式を取得したことにより株式会社トラフィックスを連結の範囲に含めております。これにより、「デジタルマーケティング事業」ののれんの金額が65,623千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			
	デジタルマーケティング事業	データマーケティング事業	インサイト事業	合計
一時点で移転される財又はサービス	7,503,068	6,520,423	5,099,567	19,123,058
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	216,448	—	—	216,448
顧客との契約から生じる収益	7,719,515	6,520,423	5,099,567	19,339,505
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,719,515	6,520,423	5,099,567	19,339,505

当第3四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	デジタルマーケティング事業	データマーケティング事業	インサイト事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,435,104	7,958,624	4,878,018	22,271,746	—	22,271,746
セグメント間の内部売上高又は振替高	559,899	699,867	47,274	1,307,039	△1,307,039	—
計	9,995,003	8,658,491	4,925,292	23,578,786	△1,307,039	22,271,746
セグメント利益	720,028	2,495,506	803,923	4,019,457	△1,650,079	2,369,379

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,650,079千円は、セグメント間取引消去△3,596千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等△1,646,483千円が含まれております。全社費用等は、報告セグメントに帰属しない全社共通費用等であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			
	デジタルマーケティング事業	データマーケティング事業	インサイト事業	合計
一時点で移転される財又はサービス	9,297,715	7,958,624	4,878,018	22,134,358
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	137,389	—	—	137,389
顧客との契約から生じる収益	9,435,104	7,958,624	4,878,018	22,271,746
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	9,435,104	7,958,624	4,878,018	22,271,746

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	250,434千円	273,165千円
のれんの償却額	155,760千円	192,958千円

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。